

# まんさく

第319号

社会福祉法人 光寿会  
まんさく編集委員会  
和賀郡西和賀町湯本30-76-1  
TEL 0197-84-2526  
題字 元理事長 太田 祖 電



## POTT外部講師(柿澤良江師)による事故防止研修 ~11月15日~

ベッド上や車いすでの適切なポジショニングを作る事で食べる喜びを引き出すための講習会。岩手医大の柿澤先生と西和賀さわうち病院のスタッフ様にご来苑賜り、濃い中身の体感講習となりました♪

### 319号『まんさく』もくじ

☆2頁★

- \*碧祥寺報恩講参拝
- \*光寿苑報恩講勤修

☆3頁★

- \*災害を捉える

☆4頁★

- \*地域密着型事業
- \*寄贈・面会・外出等

☆5頁★

- \*元気です!家族会♪
- \*介護の魅力を伝える介護劇 in 西和賀高校

☆6頁★

- \*「光寿会の日々」(4コマ漫画)
- \*「自然法爾」(おきさんのお話) \*「おわりに」

光寿会では、事務系・介護系・調理系・洗濯掃除の職員を募集中です♪

# 碧祥寺報恩講参拝

3名のお年寄りが参拝した碧祥寺報恩講。迫力のお勤めと、大谷中学・高校の乾文雄  
学校長の実生活を通した仏教のお話を賜りました。その後は御齋(食事)を頂きました。



11月9日 丁寧なお話の中に熱いものを感じた乾節!

今年も親鸞聖人の仏教に出会う場である報恩講を光寿苑のお年寄りたちと一緒に勤めました。宗派も其々違う皆さんですが、手を合わせる尊き姿は共通のものであります。

# 光寿苑報恩講勤修



11月26日

# 想

## 災害を捉える 石川県七尾市から発信⑫

### 『能登から被災地だより⑫』竹原了珠 氏



今回は『未来は過去からやってくる』とう仏教観に立ち探求されております。

今日は金曜日。明日と明後日は休日。それだけで心が軽くなります。と言っても、土日は門徒さんの法事が入っているから、本堂は休みではないんですけどね。でも心は軽やかだけれど、日曜の夜には、心はどんなにしているでしょうか。あああ、明日は仕事がある。職場に何も問題ないのですか、月曜日と思うだけで気が滅入ります。

こういう風に、未来はやってきている。では、未来はどこからやってくるのでしょうか？

実は仏教では、未来は過去からやってくる。と解釈します。過去の経験から未来を予想し、予想した未来を、今の私がしっかりとそうにちがいない。と本堂の未来のように思い込む。つまり、未来を思う事は、過去の記憶の積み重ねの投影を見ている事になるのです。

先日テレビで、能登のあるお寺の住職がインタビューを受けていました。本堂が被災して修復するのに数億円必要だと。ご門徒も被災しており、工事を捻出する事ができないので、お寺を解散する決断をした。の事でした。このご住職は、本堂を修復できなかった。たらお寺の未来は閉

ざされると思われたのかも知れませんが、でも、私と同じ立場なら、こう考えます。

「本堂を公費解体して庫裡で礼拝施設を整えれば、本堂の毎年の莫大な管理費が浮いて、長期的な活動ができる。ヤッター！」

そう考えて、むしろ「未来は明るい」と思うはずですが。

また他のご住職は、この集落で人は住めないから、お寺を続けるのはもう無理だ、廃業だ。と憔悴している。なだれていました。そのご住職に、

「坊主さんは町に住みたいって言ってましたよね。門徒さんも市内の仮設住宅に居るから、街中の一軒家を購入して、ご本尊を安置したらいいじゃないですか？」

と伝えると、キョトンとした顔を上げて、「え？それでもいいのか！」

と仰り、今は夫婦共に円満です。

しっかりとした本堂でなければならぬ。なんていう決まりはない。お寺だからと言って、引越しがメな事もない。未来と格闘しているように、実は「過去の考え」と格闘しているのです。勿論、過去の経験則や思考で、未来も間違はなく生きていけるのなら問題は無い。

でも本堂のところ、未来は完全にフロンティア。子どもも大人も、今日とは初めての経験です。過去からの想像では見えないのか本堂の未来のだけ、それをウキウキできるか、それともガツクリうなだれるか。人間が手に入れられるのは、未来そのものではない。未来をどう迎えるかだけなのです。

いっかお寺の維持が難しくなる時代がきたら、どうなっていくのか？ そう思って、先日は東京へ行き、お総菜屋さんの小さな建物をそのまま利用しているお寺の見学をしました。さらに、管理できなくなつたお寺、どうなるんだろうと考え、巨大な木造建築の崩れ方をあちこち探し回りました。乗っくられたお寺ってどうなるんだろう？法務局へ行つてその寺の登記を見て、「うわ、こゝろやべえ」と聞世界に思いを馳せたり。

そこまで進んでも、本堂の未来は分かれはしないけれど、未来をどう迎えるかの自由は私の手の中にある。そのためには、私の未来を予想する過去が一変する様な知見を、どんなに己の体におち込み続けるしかない。それが未来への恐怖や諦めにならないための、唯一の方法だと考えます。

続

今月の登録者の方々  
15名様です♪

小規模多機能ホーム「ひなたぼっこ」  
住宅型有料老人ホーム「湖畔の宿」

いよいよ雪の季節を迎えます！「ひなたぼっこの日常」



右 お茶会 『レクリエーション』  
左 お茶会 『プチ英会話教室』

第4回「運営推進会議」(11月12日)

外部委員9名、職員3名出席

外部評価の日中視察の回

①週に何回利用するのかを決めるのは本人？家族？

②本人と家族と事業所の三者間での要相談が決まります。

③金曜日の利用が集中しているが、他の曜日への分散は？

④利用者の相性や曜日の希望等加味しているため分散は難しい。湖畔の宿の入居者の利用日を調整する対応はしています。

⑤他の施設へ行った方が数名いるとの事。その理由や見極めのポイントとは？

⑥例えば自宅が転んでケガをして入院。状態変化に伴い、家族や家で見るのは難しいという判断となり、入居系のサービスに変える流れが多いです。

⑦ひなたぼっこでの看取りも検討するように国では言われるが、人員体制と医療との連携や整わず、今は難しい現状です。

⑧お茶会が活発ですが、

⑨19年開所時から継続中。

⑩ひなたぼっこを体験頂く事で、後のサービス利用に繋がります。

⑪

⑫

光寿会へのご支援

★ 匿名 様 [西和賀町]

【11月1日、15日 機能訓練ボランティア】

★ 伊藤敦史 先生 [秋田県]

【11月15日 POTT講習会】

★ 柿澤良江 先生 (岩手医大)

★ 西和賀さわうち病院

… 歯科長様他2名

【11月12日 外部評価日中視察】

★ 運営推進会議外部委員 様 … 9名

【11月16日 お茶会『英会話等』】

★ 講師・エリック 様

★ お茶会登録の皆様 … 12名

寄附

友愛訪問等

★ 匿名 様 [西和賀町]

★ 高橋 修 様 [下ノ沢]

☆ 高橋 幸夫 様 [下前]

☆ 高橋 康文 様 [新町]

☆ 高橋 ちづ子 様 [下前]

☆ 佐々木 正 様 [北上市]

☆ 石川 彰 様 [盛岡市]

☆ 高橋 智也 様 [埼玉県]

寄贈

面会・外出

11月1日、30日

【対面面会】

★ 延べ105名(対象入居者29名)

☆ 延べ33名(対象入居者6名)

【自宅外出・外泊】

★ 延べ12名(外出)、☆ 1名(外泊)

おかげさまでした

★ 光寿苑

☆ ひなたぼっこ、湖畔の宿

第127回

127回目は、去る11月21日、気仙沼大島の亀山荘へ日帰りで行って参りました家族会旅行の様子を…ちょっとだけよ〜♡



元気です！家族会♪

# 介護の魅力を伝える介護劇 in 西和賀高校



先生、何て言うたの？  
 そ、そっかあ…それを先生に聴いてみたんだよね？

オレよお、余命いぐばぐも無えんだよ…。最後にタバコの本も吸ってみてえもんだな…って思ってた。

12月1日の午後、今年も西和賀高校1年生を対象に、介護・福祉の魅力を伝えたくて、町内福祉事業所の今年度の選抜職員さんと町の職員さんとで実話に基づいた劇を披露して来ました♪我が光寿苑からも3名の職員が参加。方言満載のセリフでしたが、生徒さん、とても良く笑って観て下さいました。

劇終了後は、生徒さんから職員への質問コーナーへ！急に聴かれた内容にも、丁寧に応えたメンバー。姿勢が素敵っす♡



